

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年9月11日

事業者名: 丸勝南谷建設株式会社

| 三側面 | SDGsの達成に向けた重点的な取組み | 関連するSDGsゴール (最大3つ) | 実績 | 指標・目標 | |
|-------|---|---|--|-------|---|
| | | | | 指標 | 目標 |
| 環境 | 省エネ設備の積極的な導入や電灯の間引き、パソコンのスリープ機能の活用等省エネの推進 社内文書はコピー用紙の再利用を実施する等資源の有効活用の促進 | ①住み続けられるまちづくりを, ③気候変動に具体的な対策を | R5年度電灯使用率5%削減 (R3年度比) 月間100枚程度、コピー用紙を再利用 | 指標 | 電灯の使用時間 コピー用紙の再利用率 |
| | | | | 目標 | 電灯の使用時間について、2030年度までに10%以上削減、 コピー用紙の再利用について、2030年度までに10%以上増加を達成。 |
| 社会 | 岐阜県、羽島市と締結、 こども110番への登録、 道路清掃実施、 融雪剤散布業務を岐阜土木事務所と締結 | ③すべての人に健康と福祉を, ①住み続けられるまちづくりを | R6年度 岐阜県、羽島市と締結、 R6年度 こども110番への登録、 R5年度 道路清掃実施、 R5年度 融雪剤散布業務を岐阜土木事務所と締結及び実施 | 指標 | 小中学生の登下校時における見守り (声かけ、挨拶)活動の実施回数 |
| | | | | 目標 | R7年度までに週に2回の活動を実施 |
| 経済 | 社内サーバーを利用して、情報及び社内文書を共有し、業務の効率化を推進する。 | ③すべての人に健康と福祉を | 職員の時間外勤務をR4年度比10%削減 | 指標 | 契約書の電子化率 |
| | | | | 目標 | 2030年までに受注契約書の電子化率20%以上を目指す |
| ガバナンス | チェック | SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 品質、環境方針を社内に掲示 | | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | | | | |